

令和4年度 北海道開発局総合防災訓練

～ 千島海溝沿い巨大地震・津波を
想定した総合防災訓練を実施 ～



北海道開発局ホームページへはこちらから。





○訓練想定：北海道根室半島南東沖にM9クラスの巨大地震が発生(最大震度7)

○訓練日時：令和4年11月28日(月) 9:00 ～ 15:00

○訓練場所：札幌第1合同庁舎4階 北海道開発局災害対策本部室 ほか

○目的

千島海溝沿い巨大地震・津波を想定した総合防災訓練を実施し、『日本海溝

・千島海溝沿い超巨大地震 災害初動対応マニュアル[R4.3 第1版]』(以下、初動対応マニュアルという。)に基づく、災害時の応急対策に関する検証と確認、初動対応マニュアルの脆弱点や課題等を明らかにし、マニュアルの実効性や継続的な改善を図る。また、防災関係機関等の参加のもとに、適切な役割分担と相互に実効性ある対応方を確認し、防災関係機関等相互の連携強化を図る。



○訓練のポイント

- ①千島海溝を震源とする大津波を伴う巨大地震を想定災害とし、初動対応マニュアルを用いたロールプレイング方式の実践的な訓練、職員等派遣体制の検証を実施
- ②地方自治体参加によるホットライン通信訓練(TV会議システム使用)を実施
- ③災害協定等締結機関参加による情報伝達訓練を実施

○訓練参加者

- ・本局、各開発建設部
- ・浜中町
- ・釧路建設業協会
- ・(一社)日本建設機械レンタル協会北海道支部



○訓練スケジュール

令和4年11月28日(月) 9:00 ～ 15:00

○第1部 9:00 ～ 12:00

- ・09:00～ ロールプレイング訓練(12:00迄)
- ・10:30～ 災害対策本部会議

○第2部 13:00 ～ 14:30

- ・13:00～ 会議開催準備
- ・13:35～ ホットライン通信訓練(浜中町)
- ・13:40～ 災害対策本部会議(第1部訓練のとりまとめ報告)

○意見交換・講評 14:30 ～ 15:00

『初動対応マニュアル』とは？

- ・太平洋沿岸でM9クラスの地震が発生した時に、発災から概ね3日間の本局各課が行うべき初動対応についてまとめたもの。
- ・太平洋沿岸の開発建設部(函館、室蘭、帯広、釧路)への応援体制(本局+6開発建設部)も検討しており、リエゾン派遣、直轄支援(業務応援)、TEC-FORCE派遣について定めている。